



安全ガイドブック

ベルトコンベヤ

☆ご使用前に必ずお読みください



はじめに

- この安全ガイドブックは日工製ベルトコンベヤ用に作成したものです。他社製ベルトコンベヤには使用しないで下さい。
- ベルトコンベヤの構成装置は、設計時にリスクアセスメントを行いリスクの低減を行っていますが、残留リスクは存在しています。本安全ガイドブックや取扱説明書等に基づいて、お客様自身でリスクアセスメントを実施し、可能な限りリスクを低減して安全にお使い下さい。
- この安全ガイドブックは、安全（残留リスク）に関する注意事項を記載したもので詳細な操作手順や作業手順については、取扱説明書を参照下さい。
- 誤った機械の操作や誤った作業手順での点検・修理は、労働災害の原因となります。ご使用前には、必ず取扱説明書をよく読み、操作方法や作業手順を習熟した上でご使用下さい。
- 動力駆動機構を有する装置の点検・修理には、リスクが伴います。必ず動力電源を遮断してから作業を行うようにお願いします。
- 安全を確保するために、この安全ガイドブックの内容をよく理解し、安全な取り扱い出来る知識と技能のある人が作業を行って下さい。

◇注意・警告ラベルについて

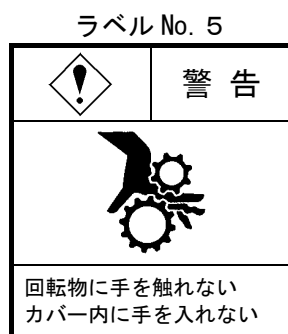
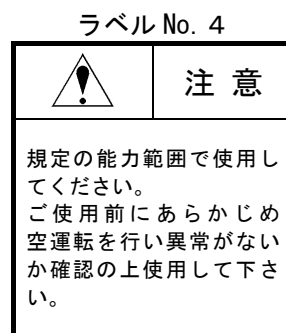
☆本機中に注意・警告ラベルが貼ってあります。

注意・警告ラベルについては、いつもきれいにして傷をつけたりしないようにして下さい。

又、汚損したり、はがれた場合はお買い上げの販売店に注文し、必ず所定の位置に貼って下さい。

新しいラベルを貼る場合は、汚れを完全に拭き取り、乾いた面にして元の位置に貼って下さい。

◇注意・警告ラベルとそのあつかい



注意シンボルマーク	シンボル用語	内 容
	警 告	取扱いを誤った場合に、 <u>危険な状態</u> が起こる可能性があり、死亡・重傷を受ける可能性が想定される場合。
	注 意	取扱いを誤った場合に、 <u>危険な状態</u> が起こる可能性があり、中程度の障害や軽傷を受ける可能性が想定される場合及び、物的損害のみの発生が想定される場合。
	禁 止	してはならないこと。

☆注意シンボルマークは、一般的な場合を示しています。

☆上表中の重傷とは、感電、骨折等で後遺症が残るもの及び、治療に入院や長期の通院を要するものを行います。

また、中程度の障害や軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要しない感電・骨折等をいい、物的損害とは、財産の破損及び機器の損傷に関わる拡大損害をいいます。

◇安全に作業するために

☆製品の荷降ろしについては、フォークリフト、クレーンで有資格者により行って下さい。

吊具等に不備が無いのか、使用前に必ず確認して下さい。

組み立て中に、手、足等身体を挟まれないよう十分注意をはらって組み立てを行って下さい。

☆危険ですので吊り荷の下には絶対に入らないように注意して下さい。

作業を行う際の合図は確実に行って下さい。

☆コンベヤの整備は必ずベルトを停止して作業を行い、再起動出来ない事を確認の上、実施して下さい。

☆コンベヤの点検は、保護具（作業服、安全靴、ヘルメット等）を正しく着用し、場所によっては眼鏡、マスクを着用して下さい。

☆コンベヤの点検は一人で行わず、必ず二人以上で行って下さい。

☆漏電による事故防止のため、漏電遮断装置を取り付け、アースを確実に取って下さい。

☆コードコネクタは確実に挿入してご使用下さい。

☆1次側配線工事はお近くの電気工事店にご相談下さい。

☆コンベヤの運転中に作業者が近づく可能性がある場所、又、回転部には必ず安全柵、カバーを設けて下さい。

☆回転部に手、指は絶対に触れない様にご注意下さい。

又、軍手、作業服の袖も巻き込む恐れがありますので十分注意して下さい。

☆作業用コンベヤの場合、必ず非常停止装置を設けて下さい。

☆停止スイッチの周囲には障害物を置かないで下さい。

☆ベルトの上に乗ったり、またいだり、異物を乗せたりしないで下さい。

☆コンベヤの運転は事業者から指名された人が行って下さい。

☆搬送物が落下する可能性のある場所には、カバーを設けて下さい。又、搬送物が堆積しない様十分注意して下さい。

☆高所での作業になる場合は、墜落制止用器具を着用して下さい。フック掛けが設置周囲にない場合は、装置そのものに安全帯フック掛けを設置下さい。

又、部品・装置等についても落下防止対策を施した上で作業下さい。

☆機械の改造は危険ですので、改造しないで下さい。

発行日 2025年4月1日 初版

編集・発行 日工株式会社

〒674-8585 兵庫県明石市大久保町江井島 1013-1

TEL. 078-947-3131